



補習校だより

平成28年度 第29号

平成28年12月3日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

運動会を振り返って～子ども達へのアンケートから～

運動会が終わった翌週、子ども達にアンケートを行い、結果をまとめました。

設問1 運動会は楽しかったですか？ その理由も書いてください。（回答数 109）

A：とても楽しかった 79.6% B：普通 14.8% C：あまり楽しくなかった 5.6%

考察

- ・“普通だった” “あまり楽しくなかった” 理由としては、圧倒的に「白組が負けた、〇〇（競技名）で負けた、雨が降った」が多数を占めました。勝負にこだわる子ども達の意識が見えます。裏を返せばそれだけ運動会を楽しみにしていたのだといえます。“雨が降ったから”という理由も同じです。
- ・“とても楽しかった” 理由も「赤組が勝ったから」が多かったのですが、「みんなで力を合わせて勝てた、友達と一緒に楽しめた、みんなで運動できた、みんなで全力を出した、同じ色の子と仲良くなれた、雨の中でも心を一つにがんばった」と、連帯感・協力・調和・団結力などの意識が育ったことがうかがえ、今年度の重点目標の具体化『個人の集団に対する帰属意識』が高まったと考えられます。

設問2 今年の運動会をふりかえり、思ったことを自由に書いてください。（練習や当日のことを含めて）

考察

- ・低学年の子どもの中に「運動会で、正々堂々心を一つにベストをつくせたのがうれしいです。」という感想がありました。これは生徒会が決めた今年のスローガン“正々堂々、心を一つにベストをつくせ！”が子ども達の心の中に浸透していたという現れです。目標をみんなで立ててそれに向かって全員で頑張ったという思いが「みんなと協力して競技ができたのでよかった。みんなにここに笑って楽しかった。勝っても負けてもみんなで楽しんですごいいい思いをして、みんなが勝ったような気がした。」という感想に出ています。
- ・「練習をする時に、毎週頑張って練習して、放課後の時間まで使って練習するのが楽しかった。練習は少し大変だったけれど、本番で間違いなくできたことが嬉しかった。」と、大事な休み時間に練習したことやその成果に、充実感を味わったという子どもの感想を嬉しく思います。
- ・降雨への対策や競技内容、運営方法などについての建設的な意見もあり、子ども達が意欲的に取り組んでいたことがよく分かりました。

アンケートに表れた子どもの思いを大切に、来年度も更に教育的意義のある運動会にしようと運営委員会で検討しています。



【全員集合！】